

「めっちゃいい。」とは、簡潔な表現で「めっちゃいい！」

先日、次のような初メールを受信した。

【 子どもを二人育てている母親です。

重症児に関してネットで色々調べているうちに、阿部先生のHPにヒットしました。

感想。「めっちゃいい。」

障害児の親が言うと美しくないことも、先生のような方が提言をなさると美しいと思います（変な表現ですが）。

養護学校PTA研究大会の会員感想文にも先生のHPアドレスを紹介させて頂きました。事後承諾ですみません。 】

「感想。めっちゃいい。」とは、簡潔な語彙での表現で、「めっちゃいい！」。

福祉、障害児教育等々の仕事に携わるメル友たちにあれこれ講評される以上に、知らない人もHPを訪問していただき、まして、こうした当事者の方に「めっちゃいい」と共感していただけること、嬉しいですね。

そういえば、先日の別のお母さんからのメールにも、「子どもの通う保育所等で阿部様のHPを御紹介して、もし抱え込んで困っている方がおられたら、私の様に支えの一助にさせて頂けたらと思っています。」ともあった。

こうしてHPを紹介していただいているからか、先月はHP開設以来1ヶ月間のカウンター数が初めて1000を越えていた。

「相手を理解するのでなく、相手が自分を理解者と認めてくれる関係を築くこと。」と学生等に話しているだけに、こうしたメールをいただくとホッとするし、また、HP継続への勇気をいただき、逆に自分が支えられているのかも……。

(2006年2月4日 記)